



みんなのひろば

みんなのひろば

みんな仲良し
楽しい学校



陸上競技をがんばりたい

松本 春人さん(居小5年 日出)

4月から児童会長をしています。週2回、休み時間に全校児童で遊ぶ時間を設けるなど、みんなが楽しく学校に通えるように心掛けています。
4年生から陸上少年団に所属しており、50m走のタイムを縮められるように練習をがんばっています。
やりたいことがたくさんあって、将来の夢はまだ決まっていますが、運動はこれからもずっと続けていきたいと思っています。



俳句 訓子府俳句会

石楠花の艶の葉ぬらし夏の雨
西 富 北野ミサオ
終息のつかぬコロナや夏来たる
西 富 吉村ツヤ子
したたれる薄むらさきの藤の花
西幸町 長江 建夫
ウイルスの感染恐れこもる夏
旭 町 堤 裕紀子
甘酒をストローで飲む母百歳
旭 町 相原 陽子
光りつつ雨後のアジサイ色際む
埼玉県 飯田 政章
二か月の闘病終えし初夏の風
弥 生 梶田 俱子
昼餉時船まつしぐら夏の海
東幸町 吉野 良華
子を庇ひ鴉に挑む親泉
栄 町 堰代ヤヨイ

人いきいき

夢と希望を持ち誇れるような農業を

大坪 広則さん(高園 62歳)

6月24日付できたみらい農協の組合長に就任した大坪さん。「これまで施設投資をしてきたので、しっかりと有効活用して組合員に還元したい」と抱負を話していました。

「訓子府出身で、実家の農業経営4代目として、バレイシヨ、ビート、小麦、ニンニク、メロンと共同でタマネギを栽培しています。現在は、息子を中心となって農業を行っています」「平成19年にきたみらい農協理事、平成21年に常務理事、平成28年から専務理事を務め、組合長に就任しました。これまでのきたみらい農協を継承しながら、若い世代の方が農業



に夢と希望を持ち、誇れるように力を入れていきたいと思っています。また、課題である担い手問題にも継続して取り組み、出合いの場を多く作るなど、婚活を支援していきます。若い世代の方には、いろいろ経験してもらるように工夫していきたいですね」

「農業従事者の高齢化や担い手不足が進展する中で、今年から労働の負担軽減などのため、コントラクター(農作業機械と労働力を有して、農家などから農作業を請け負う組織)事業を取り入れています。持続可能な農業につながればと考えています。組合員の意見を聞きながら、より良い運営を続けていきたいと思っています」

『農業の町、訓子府』という重みをしっかりと受け止めて、生産基盤の安定や安心・安全の供給を組合員と協力して継続していきます。これからの農業を背負う若い世代の方が、食の重要性や安全性の認識を高め、また、家族で楽しく農業を営んでくれるとうれしいですね」

短歌 訓子府短歌会

もろもろの追求怖れ国会は
延長こばみ閉会とせり
埼玉県 飯田 政章
コロナには感染せずと返信し
令和の春を穏やかに待つ
東幸町 中島 玲子
オホーツクの海は盛りと波白く
蹴立てて帰るは帆立積む船
東幸町 吉野 良華
毎朝の菜園巡るひとときに
農家の友と気持ち共にす
旭 町 瀬谷 隆夫
友どちの雛から育てし子ガラスは
いたずら好きでベンチを屋根に
大谷 昆野 範雄

